mercari

決算サマリー

FY2027.6 1Q

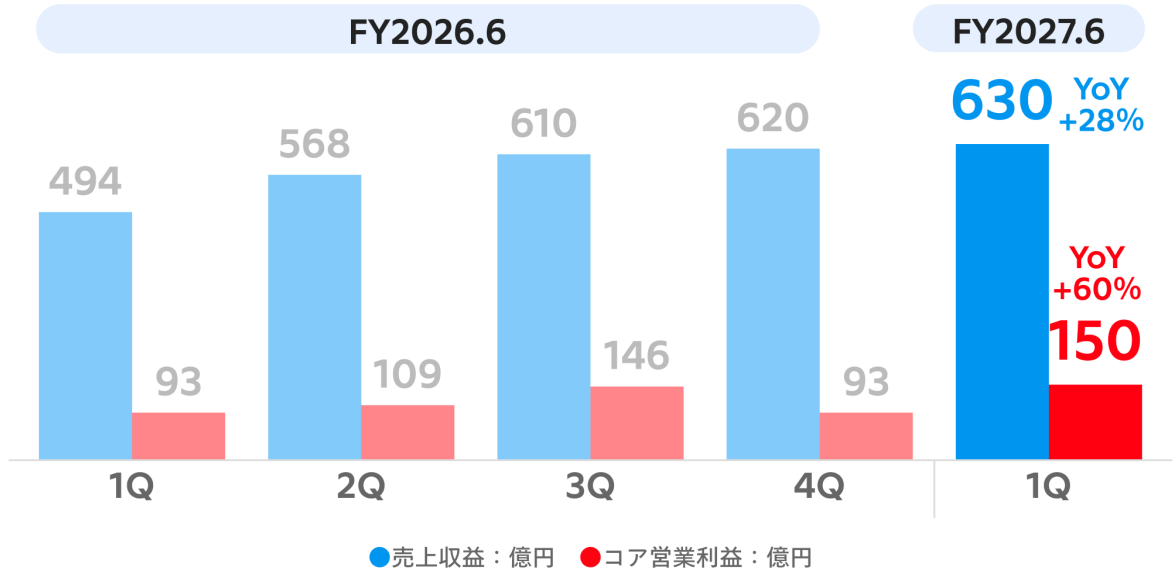


コア体験強化を通じて構築した成長基盤を背景にMarketplaceが好調に推移し、Fintechも「メルカード」を中心に伸長したことで、過去最高の売上収益、コア営業利益を計上。通期業績予想の達成に向けて順調なスタート

	期初の業績予想
売上収益	2,600-2,900億円
コア営業利益	450億円以上

連結

売上収益 / コア営業利益



FY2027.6事業別KPI

Marketplace

GMV
3,320 億円
YoY+23%

コア営業利益
115 億円
YoY+30億円

Fintech

債権残高
3,891 億円
YoY+45%

コア営業利益
59 億円
YoY+32億円

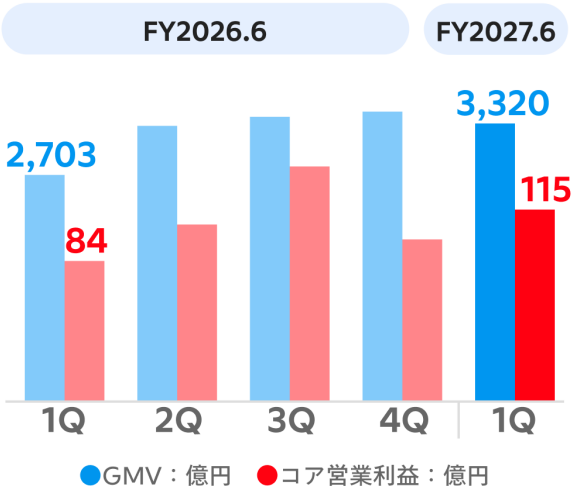
US

GMV
194 百万ドル
YoY+0.3%

コア営業利益
0.9 億円
YoY-5億円

Marketplace

GMV / コア営業利益



TOPICS

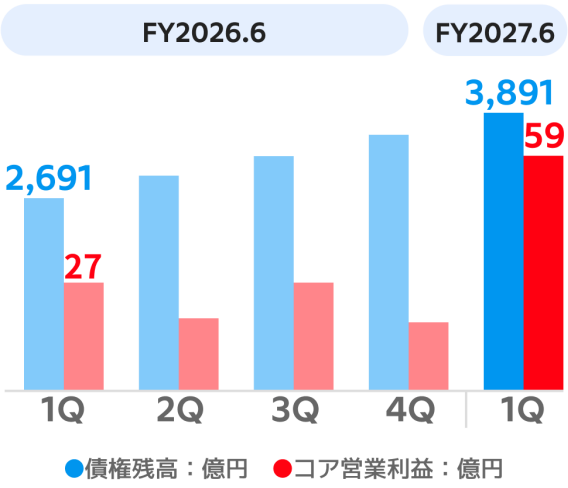
・GMVはYoY +23%。継続したコア体験の強化より「超メルカリ市」開催後のモメンタムが持続
・好調なエンタメ・ホビーは多様なIPによる成長を実現
・越境GMVは高成長を持続
・出品禁止措置の実施や警察庁との連携強化など、健全なマーケットプレイスの構築に向けた取り組みを一層推進

Fintech

TOPICS

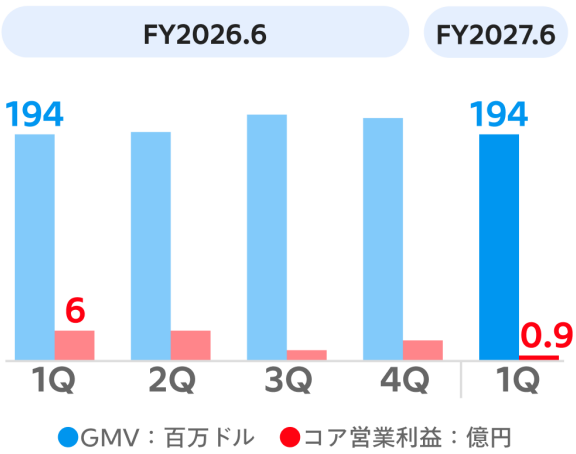
・「メルカード ゴールド」入会無料キャンペーン等が奏功し、「メルカリ」外取扱高が伸長
・Marketplaceの好調なGMV成長により「メルカリ」内の取扱高も増加し、債権残高はYoY +45%と高い成長を継続
・独自のAI与信の高度化により、債権の質および回収率が持続的に向上

債権残高 / コア営業利益



US

GMV / コア営業利益



TOPICS

・コア体験の強化を背景に、エンタメ・ホビーや家電、コスメが好調であった一方で、ファッション領域における競合による積極的なプロモーションの影響等もあり、GMVはYoY +0.3%で着地
・高価格帯商品の取引拡大など、1回当たり購入金額の向上に一定の進捗